

## 《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し ころも豊かで  
未来を切り拓く 香住っ子の育成

おお まつ  
**大松**



香住小学校 学校だより  
第4号  
令和7年7月18日  
香美町立香住小学校

## 充実の1学期終了！ さあ夏休み！

様々な行事や取組を経て、今日で1学期が終了します。運動会や学年ごとに実施した体験活動や社会見学など、多くの学習や体験を通して全校生339名が心も体も成長することができました。特に、日々の学校生活の中で力を入れて取り組んだ「あいさつ先運動」では、校内でのあいさつはもちろん、地域や保護者の方からもお褒めの言葉をいただくようになりました。心と心をつなぐ取組として、今後も続けていきたいと思えます。また、6月の運動会では、全校生が一致団結した演技を披露し、「これぞ香住小！」という姿を保護者の皆様や地域の皆様にお届けしました。児童たちに対する惜しみない拍手と温かいご声援が、子どもたちのやる気と自信につながりました。心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ児童たちは明日から夏休みを迎えます。当然のことながら夏休みは家庭や地域で過ごす時間が多くなります。どうか家庭や地域での関わりを通して、3つの「あ」①「あんぜん」②「あいさつ」③「あとしまつ」が今まで以上に守られますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。始業式には339名全員がそろって元気な挨拶が交わせることを願っています。

## 6年生着衣水泳で水泳指導終了

17日の6年生着衣泳の実施をもって、本年度の水泳指導を終了しました。各学年とも天候に恵まれることが多く、約6回のプール指導を実施することができました。

近年、プールにおける事故や天候の急変による落雷の危険など、児童の安全を確保しながらのプール指導には毎日頭を悩まされる日々です。先生方も、プールの水質点検や浮遊している枯葉や虫の撤去、水位調整などはもちろんですが、環境省のホームページで毎時間「暑さ指数」を調べたり、気象庁の「雷ナウキャスト」で雷雲の情報を調べたりと、児童が安全に水泳を実施できるように行う業務は本当に多岐に渡りますし決して簡単なことではありません。しかし、児童たちの楽しそうな顔や元気に泳ぐ姿、練習を積み重ねてどんどん上達する姿、苦手な水に少しでも顔をつけられるようチャレンジし、苦手を克服した時の嬉しそうな表情を見ると、この作業や情報収集は児童の命を守るためにとても重要なものなのだと改めて実感します。

保護者の皆様におかれましては、この夏休みにお子様の水泳の成果を見ていただきますよう、ご家族でプールや海に出かけてみてはいかがでしょうか。天候や安全には十分配慮しながら…が必須ですが。

## 兵庫県警によるサイバー犯罪防止教室実施

6月24日(火)に、5、6年生は兵庫県警による「サイバー犯罪防止教室」を、1～4年生は、香美町消費者センター相談員の方による「情報モラル教室」を行いました。いずれも、インターネット(スマホ利用やゲーム、動画視聴)による犯罪や健康被害などから子どもたちを守ることを目的として、昨年度から夏休み前のこの時期に計画・実施をしています。

現在、香住小学校でも自分専用のスマートホンやタブレットを所持して

いる児童も増えてきています。問題なのは、その利用の仕方について危険性を十分理解せず使用し、実際にトラブルも起きているということです。

先日、スマホ等の使用に関するアンケートを実施しましたが、家庭でスマホやタブレット、ゲーム機を使用する際の「ルールがない」と答えた児童がいました。保護者の皆様におかれましては、今一度お子さまのインターネット使用状況をご確認いただき、ご家庭でのルール作りについて話し合いの機会を持っていただきますようお願いいたします。全ては子どもたちがトラブルに巻き込まれないよう、安全にインターネットを使用するためです。



## 学校運営協議会の活動紹介 ～コミュニティ・スクール～

### 図書ボランティア活動 新名称「ほんのわ」

今年も香住小学校「図書ボランティア」の募集をしたところ、多くの保護者の方や地域の方にご協力いただけることになりました。今年度から図書ボランティアさんの活動名称を「ほんのわ」として児童たちが親しみやすいように精力的に活動していただいています。

活動内容は、①昼休みの本の貸し出し ②図書室整備 ③児童への読み聞かせ などに加え、今年度は更に、④大休憩や昼休みに楽しいイベントも企画していただきました。

先日のイベント「ブックトーク」では、イベント後に5年生の児童がボランティアの方に紹介していただいた本に興味を示し、一冊の本との大切な出会いの場となりました。きっと企画していただいた様々なイベントで、参加した児童一人一人の本に対する興味を抱くきっかけになっていることと思います。(私が参加した「チャレンジ・ミック」は真剣勝負の末、児童に惨敗しました。)読み聞かせでは、わずかな時間の中でも児童たちは想像力を働かせながらボランティアの方と一緒に素敵な時間を過ごすことができていました。さらに夏休みには、図書室で本の整理、拭き掃除などをしていただく予定です。ボランティアの方々には本当に感謝感謝です。

香住小学校の児童の課題として、家での読書、いわゆる「家読(うちどく)」の時間が短いことがあげられます。今年度、図書委員会の活動で、家庭での読書推進のために「うちどくキャンペーン」に取り組みました。多くの児童が家庭で本に親しむきっかけになったと思います。

どうか、10分でもかまいませんので、テレビやスマホを置いて、親子で読書の時間を作ってみてはいかがでしょうか。きっと、また新しい世界が広がるはずです。夏休みは、その大きなチャンスです。どうぞよろしく願います。

### 見守りボランティア活動 たくさんの登録に感謝

香住小学校では、低学年の下校時の見守り合図として、旧香住小学校区は14:40に、旧佐津小学校区と旧奥佐津小学校区には15:00(バスの出発時間)に「校歌」を流しています。昨年度まで、その「校歌」を合図として、町内の見守りボランティアの方々に児童の安全を見守っていただきましたが、年々ボランティアの方が少なくなっており、児童の安全確保については課題となっていました。

そこで、学校運営協議会の委員の皆さんに児童の下校時の見守りについて熟議していただき、各区分長様の声かけの下で新たに見守りボランティアを募集することになりました。その結果、15名の方に登録していただき、なんと合計27名の方に見守りボランティアとして活動していただくことになりました。

近年、交通事故や不審者情報などに加え、熊や猿の出没情報など、児童の安全を脅かすような事例をたびたび耳にする物騒な世の中となっています。保護者や地域の皆様におかれましては、見守りボランティアの方々と一緒に、児童の安全確保へのご協力をよろしくお願いいたします。